

ふくはら幼稚園だより（11月号）



学校法人ふくはら幼稚園

令和7年10月31日発行

目指す園児像 “明るく元気でのびのびした子ども”

園児数36名（3クラス） 教職員数12名 川崎市今福1780-5 Tel243-4216・4268

さわやかな秋空の下で

園長 山下 道夫

秋が深まり、夜の寒さを強く感じる季節となりました。今年度も後半に入っていきます。冷雨により延期したうんどう会ですが、当日はさわやかな晴天となり、久しぶりにご来賓をお迎えしたり、小学生競技を取り入れたりして盛大に開催することができました。お手伝いいただいたボランティアの皆様、園児に温かく熱いご声援を送っていただいた保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。



今年のうんどう会は、36人の園児全員が一つになって、「ふくはら幼稚園のよ

さ」を確認することができのものとりました。その最たるものが「パラバレー」「全員リレー」であり、助け合う態度や最後まであきらめない走りには、園の教育目標「心豊かな子」「頑張りぬく子」の姿が明確に現れていました。

初参加のもも組は、多少のとまどいはあったようですがその所作はかわいいものでした。たんぽぽ組の「マットつなひき」は、

両チームの人数は違いましたが際どい勝負となりました。練習では苦勞した「ライラック」ですが、色鮮やかな3色の布を使い色々な動きをきれいに作り上げていました。

最後のうんどう会となったゆり組の「獅子の舞」は、動きが大きく統一感があり力強いものでした。

接戦となったりリレーも見ごたえがありましたが、圧巻はやはり組体操でした。17人で心を通い合わせ、力強くきびきびとした態度で私たちに魅了してくれました。



最後まで頑張り抜いたこの経験は、年度後半の活動での自信につながると思います。27日には、山田園でお芋ほりをしました。出てきた大きなお芋に園児たちはご満悦。これも収穫の秋にふさわしい行事となりました。今月も「七五三の祝い」、年長組の「大根抜き」と楽しい行事が続きます。

小学校への円滑な接続を目指して②

10月6日に、年長組は福原小で1年生の体育授業に参加しました。広い校庭で日本サッカー協会から派遣された先生にご指導いただき、投げたり捕ったりドリブルしたりするうちにボールに親しんでいました。最後は、1年生とサッカーをして大盛り上がり。未経験の園児が多かったのですが、「園でもしたい」と関心が高まったようです。そして、20日には音楽会に向けての練習に。45分間行儀よくお山すわりで見学できました。また、一步入学への意欲が高まったようです。



みんなで仲良く園外保育（所沢航空記念公園）

24日に園児全員で航空公園に行きました。広い公園で木の実を拾ったり、遊具で遊んだり、異年齢のお友だちと仲よくお弁当を食べたりと楽しさいっぱいの活動となりました。園児は、思いやりのあるやさしい子に育っています。
※ 裏面は、「11月・12月の行事予定」です。

